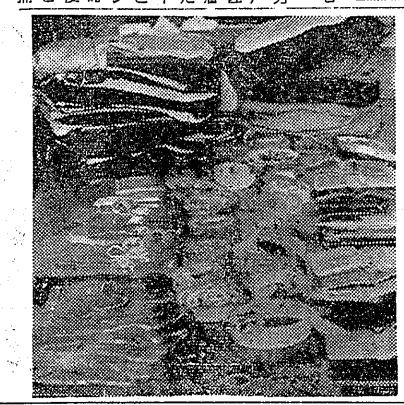
常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社
電(代表)2104番 2105番

「家具」
冷蔵庫・スダレ
ハイチョウ・トウイス
テンキイス・其ノ他
大型取ソロエ大特売中
伊東家具店
平市新川町 電話二四六四

総額80万円の板の間稼ぎ
自宅は盗品の山
磐城、前科六犯の老土工

浴場専門に板の間稼ぎをしていた前科六犯の老人が十一日、磐城署に捕まった。しかも奪んだ品物は自宅床の間などに山と積みあげ、その日、その日の成果を楽しんでいたという。この男は磐城市足洗一五九、磐みの前科六犯土工員野大郎宝邑。

調べによると、同人は七日午後七時四十分ごろ、同市字上町三六、銭湯湯の湯ことし野左馬太さん方の脱衣場から入浴中の渡辺原三戸那部上村字小船戸五〇二、漁夫佐藤政蓉さん(三)の洋服ズボン一着(五千円)現金一千円を盗んだ疑いによるものだが、同署では十一日午前七時家宅捜査を行ったところ盗品がぞくぞく現れ、ジャンパー四着、ズボン二十三着、腕時計七ケ、財布十九、皮手袋五、皮バンド二十二本、そのほか八なども山と積まれてあった。員野は捕まるまで二年間、市内の銭湯などに六回に亘ど九カ所の銭湯を専門に板の間稼ぎを続け、係官の調べに自供した。



【写真は犯人員野と盗品の山】

娘さんに挑む
犯人は脇がれて逃走

去る五日午後八時二十分ごろ、四倉町狐塚農業菜友三さんが同地内の大浦小学校裏通りの暗ヤミを通行中、二十才前後の不良風の男に田圃に連れ込まれて暴行されようとしたが、折よく通行人が来たため痴漢は逃走したと四倉警部補派出所に届けた。同所では犯人の捜査にヤッキとなっているが、午後八時ごろ、平市田町六九バーグロンシャンで洋酒アプサンなど二百六十円をただ飲みして逃げようとしたが、バーテン設田英蔵さん(二九)に捕まり、平署につき出された。なお、同人は前にも暴行で捕まったばかりである。

病気苦に首つり自殺

小川町西小川字館九、農業田口覚の野イチさん(四九)は、十二日午前四時ごろ自宅西側便所で首つり自殺した。原因は平署の調べによると神経衰弱を苦にしたもの。

千供の日も楽しく泳ぎました
五月の空に風登りが楽しく泳いでいるのを見ると、大人も少年も誰しもが同じように、幼年時だいを思い出して、本当に清純な気持でこれを眺めたことと思います。
私遥友之会の会長さんがいつもいっているように、花が美しく見えない人は心に思い考えがあるからだ。心清らかなもの。まして花と言う花は、その人の苦労を癒し、悲しい時には力付けてくれるし、嬉しい時には共に喜んでくれるものです。と、言うまでもありますが、あるいは美しく見えない花も別な人には美しく見える場合もあるでしょう。
そのように花に例えたなら私遥少年は、大人の人達の言う方にようで、美しくもなるし、醜くもなる、社会の花なのではないでしょうか。誰からも美しく見て、生れて来てはいないでしょう。
それが、だんだん大きくなり、良い事と悪い事の判断がつく様になって来ると思い事の判断がつく様になって来ると思い事の判断がつく様になって来ると思

（第三種郵便物認可）　（定価一カ月100円・一部売5円）

今村炭鉱が廃山

勿来、採掘条件が悪化

勿来市三沢の今村炭鉱（経営者今村勝民）では、このほど廃山届を平石炭局に出した。同鉱は大日本炭鉱から鉱区をかり受けて採掘、従業員十数人で、月産約五千トンだが、採掘条件が悪く廃山するとのこと。

同炭鉱の埋蔵量は約二十万トンとなったもの。これで常磐地区の稼動炭鉱は六十六炭鉱に減り、今月中に六炭鉱（本県五炭鉱）は今月中に休廃山する予想がされているという。

豆力士が大奮斗

四倉で少年相撲大会

四倉町観光協会主催の第一回少年相撲大会は、十一日午後二時から四倉町仲町祖神に特別土俵を設けて豆力士八十人が参加して〝浜ツァ〟の元気の良いところを見せ最後まで力の入った相撲振りが見られた。

当日は土俵場の周りに約二百人から観衆が押しかけ、小学校児童の三年生以下の三人抜き、四年生以上の五人抜き

【写真は激戦での相撲大会風景】

平署で異動発令

たとがあり、庄司、阿部両氏の名合に観衆から〝ガンバレ〟の呼び声があり、豆相撲だけになかなかの接戦振りが見られた。

力行会など勝つ

県体野球の石城予選

県体野球の石城地区予選は、十一日午前十時から平市営球場に立行会など四チームが参加して行われた結果、力行会と品川白煉瓦が勝ちのこり、石城代表として八月二十三日会津若松市で開かれる県大会に出場する。試合スコアーは次の通り。

品川白煉瓦3―0平ヤンガー
力行会6―3常磐交通

力行会の野球部が出発

力行会野球部は十三日から静岡県の前橋など四市で開かれる日本軟式野球大会に出場するため、十二日午前九時三十分平発の常磐線列車で出発した。同チームは伊勢崎市大会場で一回戦に不戦勝、二回戦では伊勢崎レッドソックスと任友金属の勝者と対戦することになっている。

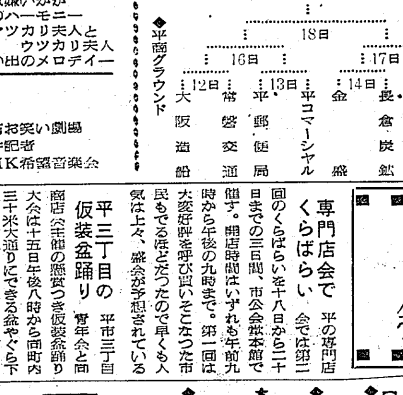
融資額は640万円

昨年を下回る

県信保平支部の中元融資

県信用保証協会平支部の中元融資は八日で締切り、十一日審査を行った結果、支部扱い十八件で四百万円。同支部管内本部扱い（一口五万円）は六件で二百四十万円の融資額となった。

ことしの中元融資は県内のワクが一億五千万円で、去る六月二十二日から申込み受付を開始し、去る八日までに同支部管内の支部扱いと本部扱いで六百四十万円だが、昨年同期よりは四十八万円も下回る融資額であった。これは一般融資から中元を目的に申込んだものが相当含まれているのと漁獲、炭鉱不況のため仕入れを見合せた商店が多かったことによるとされている。一般融資では七月中に五十二件で八百九十三万円と昨年同期より少なくなっているが、中元融資期間内に決まった融資額をみると昨年には劣ると多い融資額であった。



初秋蚕の出荷始まる

目標は昨年の二割増

秋をつげる初秋蚕の出荷が始まった。川前村柳発荒蚕農協さんも十五日と十八日には川前と三和村からそれぞれ八百キログラムが出荷される。今年の初秋蚕は春蚕が順調な生育をとげて減産したため、繭立目標をはじめより三割やし五万三千キログラムにとどまった。

▽勿来地区、川前種蚕共同飼育所、山田農協▽遠野地区、上遠野と大野農協▽三和地区、三坂蚕糸農協、沢渡農協、合併農協▽小川地区、小川農協▽玉川地区、玉川農協▽石川地区、石川農協▽浅川地区、浅川農協▽古殿地区、古殿農協▽田村地区、船引農協▽三春地区、三春農協▽滝根地区、滝根農協▽大越地区、大越農協▽常葉地区、常葉農協▽都路地区、都路農協▽船引